

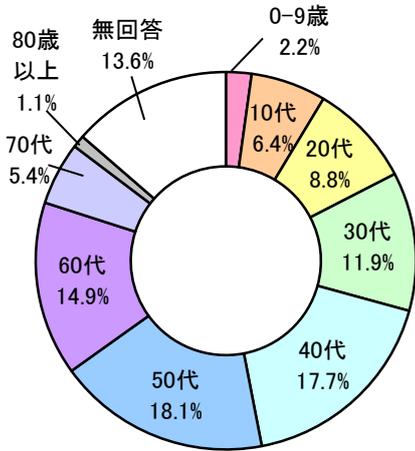
# 特別展「京都一洛中洛外図と障壁画の美」 アンケート集計結果

開催期間：平成25年10月8日（火）～ 12月1日（日）（48日間）

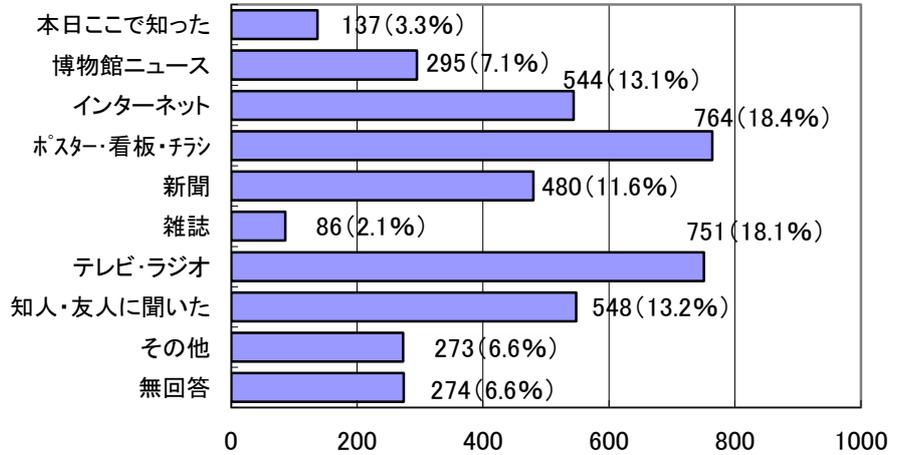
回答者数：3,402人（総入館者数：278,801人 アンケート回収率：1.22%）

アンケート内訳：タッチパネル式 2,985人  
アンケート用紙 417人

## ①アンケート回答年齢層

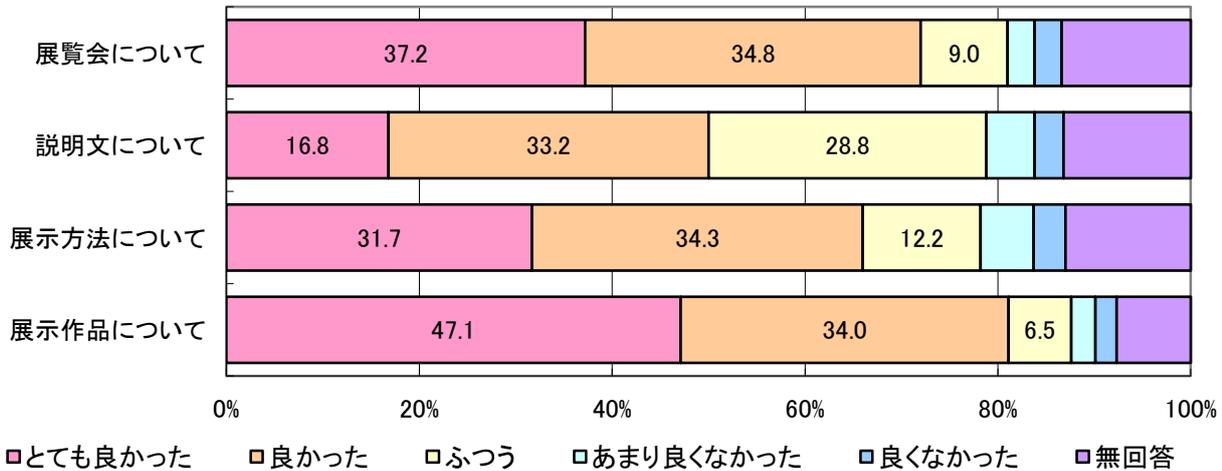


## ②認知経路(複数回答)



人

## ③展示に関する満足度



## ④主な意見・感想

- ・ 洛中洛外図・松鷹図・龍安寺4K映像がよかった。
- ・ 国宝など貴重な名品が多く、見応えがあった。
- ・ 詳しい説明文・地図などで、理解の助けになった。
- ・ 会期中には入れ替えしないでほしい。

注：上記数字は以下の通り

	あまり良くなかった	良くなかった	無回答
展覧会	2.8	2.8	13.4
説明文	5.0	3.0	13.2
展示方法	5.5	3.8	13.0
展示作品	2.5	2.2	7.7

(%)

本展覧会は、日本テレビ開局60年を記念して、古来より多くの武士や貴族、庶民などに愛された京都を象徴する3つの場所、京都御所、二条城、龍安寺を飾った障壁画を通して、京都ならではの伝統美を体感していただく展覧会となりました。

今回は「上杉本」「舟木本」をはじめとする国宝・重文に指定された『洛中洛外図』7件すべてを紹介しました。また、修復を終えたばかりの障壁画で二条城の空間を再現するなど、大変貴重な機会となった本展には、27万人を超えるお客様にご来場いただきました。

展覧会については、72.0%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいた他、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で「説明が足りない」「混雑時には誘導・入場制限を積極的にしてほしい」といった感想や展示方法等に関する要望・ご意見もいただきました。

今後も、お客様からお寄せいただきましたご意見・ご感想を参考に、観覧環境のより一層の充実に努めてまいります。